

浜松交響楽団

Hamamatsu Symphony Orchestra

第92回
定期
演奏会

ふたつのロミオとジュリエット ～ロマンティックな調べ～

今回は、近代ロシアを代表する作曲家、チャイコフスキーとプロコフィエフが、シェイクスピアの不朽の名作「ロミオとジュリエット」を題材に書いた序曲と組曲を取り上げました。また、ソリストに長尾春花さんをお迎えし、コルンゴルトのヴァイオリン協奏曲を演奏します。浜響が創るロマンティックな調べをお楽しみください。指揮者は、浜響とは10回目の共演となる井崎正浩さんです。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

プログラム

チャイコフスキー／
幻想序曲
「ロミオとジュリエット」

荘厳な雰囲気のある序奏、モンタギュー家とキャピュレット家の争いを描いた激しい第1主題、2人の愛のテーマを奏でる第2主題を経て、悲劇の結末へと向かいます。はかなくも美しい愛の物語を約20分間で見事に表現した名曲です。

コルンゴルト／
ヴァイオリン協奏曲
ニ長調 作品35

現在のチェコ共和国出身の作曲家コルンゴルトは「モーツァルトの再来」と言われる程、優れた才能の持ち主で、クラシックだけでなく映画音楽にも大きな功績を残しました。この曲も映画音楽のテーマが随所に現れ、華麗な超絶技巧の中にも幻想的な雰囲気を醸し出しています。掛川市出身で国内外で活躍中のヴァイオリニスト、長尾春花さんの演奏をご堪能ください。

プロコフィエフ／
組曲
「ロミオとジュリエット」より

プロコフィエフはバレエのために「ロミオとジュリエット」を作曲しましたが、今回は作曲家自身によって書かれた3つの組曲より名場面を表現した曲を抜粋してお送りします。テレビでおなじみの「モンタギュー家とキャピュレット家」から始まり、2人の愛と別れ、悲劇の結末に至るまでをハイライトでお楽しみください。



指揮／井崎 正浩 *Masahiro Izaki*

1995年ブダペスト国際指揮者コンクール優勝。ハンガリーの国立オペレッタ劇場、国立響、国立歌劇場管等を指揮。98年サヴァリア響の芸術監督兼常任指揮者就任、ハンガリー国立歌劇場デビュー。2000年ブダペスト・ニューイヤーコンサートを指揮。読響、日フィル、東フィル、東響、東京シティ、九響等と共演。新国立劇場等のオペラでも手腕を発揮。ハンガリー・ソルノク市音楽総監督。09年ソルノク市立交響楽団の来日公演を成功させた。12年ロシア・ナショナル管弦楽団で客演指揮者としてモスクワデビュー。またベルリン交響楽団、デュッセルドルフ交響楽団への客演も行う。15年文化功労者に与えられる「カポシヴァーリ・ジュラ賞」、同年、現在民間人に送られる勲章の最上級勲位のひとつである「金十字功労勲章」を受賞。長年に渡るハンガリーでの活動により、令和2年外務大臣表彰を授与される。

ヴァイオリン／長尾 春花 *Haruka Nagao*

掛川市出身。東京藝術大学、同修士、博士課程修了、博士号取得、リスト音楽院ヴィオラ科修士課程修了。
日本音楽コンクール、カンボキアーロ国際音楽コンクール、フレッシュ国際ヴァイオリンコンクール等にて第1位、ロン＝ティボー国際音楽コンクール、仙台国際音楽コンクール、ペカット国際コンクール等にて入賞。静岡県文化奨励賞、上尾市栄誉賞、松方ホール音楽賞受賞。
2018年、NYカーネギーホールにて、F.ヴァッキのヴァイオリン協奏曲を演奏。
アイワ不動産イメージキャラクター、掛川お茶大使、キラリあげおPR大使。2016年よりハンガリー国立歌劇場管弦楽団コンサートマスター。
2019年よりリスト音楽院にて教鞭を執る。



— 浜松交響楽団 プロフィール —

「楽器のまちから音楽のまちへ」との願いをこめて1976年(社)浜松青年会議所により設立。1978年に財団法人となり、2012年4月より公益財団法人へ移行。現在団員数120名。

秋と春の年2回の定期演奏会、小学校や中学校でのオーケストラ教室など、地域に根ざした活動を続けている。2000年度サントリー地域文化賞、静岡県知事賞、NHKあけぼの賞、2006年第59回中日文化賞を受賞。

定期演奏会を毎回よいお席、お得な料金で♪ 浜響後援会「アンダンテクラブ」友の会

- 定期演奏会の指定席が2割引になります
- ご希望の座席を毎回ご用意いたします
- チケットと機関誌をご自宅までお届けします

詳しくは浜響ホームページ <http://www.hamakyou.jp/> ▶
または浜響事務局まで

浜響HP

